

脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師教育課程通信 番外編

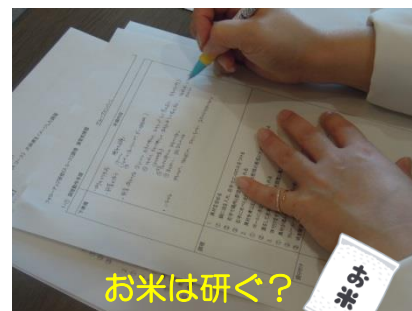
フォローアップ研修を開催しました

3月15日、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師を対象にしたフォローアップ研修を開催しました。今回は全国各地から34名の参加がありました。

今回の研修は、脳卒中患者の生活の困難さを理解するという目的で、2つのコース《片麻痺患者の調理動作》と《片麻痺患者の在宅での日常生活動作》を企画しました。どちらのコースも、午前はグループワーク、午後は演習という流れです。

午前：グループワーク
片麻痺で行う動作を想起するために手順書作成に取り組みます

《片麻痺患者の調理動作》ではカレーライスを作ります



《片麻痺患者の在宅での日常生活動作》で朝起きて寝るまでの一連の動作を体験します



椅子を置いた方がいいよね



杖も装具も色々あるねー



試行錯誤しています

午後：演習とまとめ
作成した手順書を見ながらやってみます！

《片麻痺患者の調理動作》



鍋が固定できない



何とか完成したね



ピーラーで皮を剥いています



鍋が固定できない



何とか完成したね



片手で洗っています?

《片麻痺患者の在宅での日常生活動作》



立位では布団たためないなー

難しいねー



食べたら食器を流しへ運んで下さいね



玄関で靴を履きます



ドアを開けて出かけます



洗濯物を干します



後は寝るだけ

布団敷いて下さいね



演習のあとは振り返りをしました

研修後のアンケートからは、

- ・ 患者さんの自宅での生活の疲労度は想像以上だと感じた。また新たな面で患者さんを見ることができるような気がした。
- ・ 患者さんに伝えられる、一緒に話合える経験になったと思う。
- ・ 実際に体験をして自立に向けた支援をするために、本人、家族、多職種からの情報交換、共有の大切さを見直すことができた。

などの意見があり、患者さんの目線に立った支援について考察を深めることができていました。



Excellent!



次回の研修は9月の予定です